

事務事業名		(仮称)市役所庁舎前線道路新設事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登録事業	<input checked="" type="checkbox"/> 総合戦略登録事業	
政策体系	政策名	01 潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓ 25 年度～ 32 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		
	施策名	02 良好な生活空間の創造				
	基本事業名	01 生活道路の整備				
根拠法令				予算科目 会計 款 項 目 事業 01 08 02 03 36 事務事業区分 A 政策事業 B 施設整備 C 施設管理 D 補助金等 E 一般(A～D以外)		
所属	部課名	都市整備部建設課		全体計画(※期間限定複数年度のみ) 総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 163,140 都道府県支出金 地方債 147,040 その他 一般財源 15,442 事業費計(A) 325,622 人件費 正規職員従事人数 16 延べ業務時間 1,568 人件費計(B) 6,272 トータルコスト(A)+(B) 331,894		
	課長名	阿部博基				
	係名	土木係	電話			0192-27-3111
	担当者	熊谷孝弥	内線			313
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						
本路線は、市道宇津野沢権現堂線を起点とし、市道盛小学校線へ通じる路線である。 今回の整備は、防災拠点である市役所への既設道路が市道宇津野沢権現堂線への1方向しかないので、有事の際、市役所利用者や職員の市役所へのアクセスが不便な状況である。今回の改良により、大船渡市役所及び市道盛小学校線へのアクセスの利便性や現道の拡幅・急勾配区間の解消が図られる。 【計画期間】 ・測量調査設計(1式) 平成25年度～H26年度 ・用地測量・補償調査(1式) 平成27年度 ・用地買収、補償業務 平成29年度～31年度 ・工事施工370m 平成31年度～令和2年度 本事業の完了は、令和2年度の予定である。 事業費は、委託料、土地購入費、補償金、工事費、事務費として支出される。						

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称 単位	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		ア 用地買収面積 m ²	
用地買収・補償業務		イ 施工延長 m	
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		ウ	
工事施工			
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市道市役所庁舎前線、盛保育園2号線、新設道路		名称 単位	
市道利用者(市役所利用者)		カ 計画総延長 m	
		キ 主たる利用者数(市民全員) 人	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		(7) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
(市道が)拡幅改良(一部新設)される。		名称 単位	
(市道利用者により)より安全に利用してもらう。		サ 十分な幅員で舗装された供用開始道路延長 m	
		シ 整備率(計画区間整備済延長/計画総延長) %	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		ス	
安全で快適に移動できる。			

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	単位	年度				元年度(目標)	2年度(目標)
				27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)		
投入量	事業費	国庫支出金	千円	17,684			962	74,800	60,000
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円	11,200		2,600	5,800	67,300	54,000
		その他	千円						
		一般財源	千円	589		141	889	7,500	6,000
	人件費	事業費計(A)	千円	29,473	0	2,741	7,651	149,600	120,000
		正規職員従事人数	人	3	0	2	3	2	2
		延べ業務時間	時間	248	0	80	120	464	464
		人件費計(B)	千円	992	0	320	480	1,856	1,856
		トータルコスト(A)+(B)	千円	30,465	0	3,061	8,131	151,456	121,856
⑤活動指標	ア	m ²	0	0	959	2,949	0	0	
	イ	m	0	0	0	0	140	230	
	ウ		-	-	-	-	-	-	
⑥対象指標	カ	m	370	370	370	370	370	370	
	キ	人	38,167	37,633	36,933	36,234	36,234	36,234	
	ク		-	-	-	-	-	-	
⑦成果指標	サ	m	0	0	0	0	140	370	
	シ	%	0	0	0	0	38	100	
	ス		-	-	-	-	-	-	

事務事業ID	1440	事務事業名	(仮称)市役所庁舎前線道路新設事業
--------	------	-------	-------------------

- (3) 事務事業の環境変化・住民意見等**
- ① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
 防災拠点である市役所への既設道路が市道宇津野沢権現堂線への1方向しかないため、有事の際、市役所へのアクセスの向上及び交通安全の確保を図るため、平成25年度から事業を開始した。
- ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
 地域の理解度が進み、協力的になった。
- ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
 早期完成を強く要望されている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性 ① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	現状維持で継続して事業を実施する	(2) 改革・改善による期待成果 左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。(終了・廃止・休止の場合は記入不要)																				
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等		<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	向上				維持		●	×	低下		×	×
	コスト																					
	削減	維持	増加																			
向上																						
維持		●	×																			
低下		×	×																			

4 課長等意見

(1) 今後の方向性 ① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容 現状維持で継続して事業を実施する。
---	--